

《令和元年度第2回新任行政相談委員研修、 京都行政相談委員集合研修を実施》



令和元年1月29日(水)、きくみみ京都はキャンパスプラザ京都(京都市)において、令和元年度の「第2回新任行政相談委員研修」、「京都行政相談委員集合研修」を開催しました。

午前11時からの新任行政相談委員研修では、今年度新たに委嘱された13名の行政相談委員とアドバイザーとして4名の先輩委員にご出席いただき、行政相談委員に就任し、10か月経った現在、委員活動において困ったことや悩みごと、センターへの要望等について意見交換を行いました。

新任の行政相談委員の皆様から、「相談対応で困ったらセンターに相談するように心がけている」、「町の防災無線の広報効果もありすでに30件近く相談を受けた」、「相談がないので安心すると同時にこれでよいのか」、「先輩委員と活動しているので心配がない」、「焦らずゆっくり地域性を生かしてやっていきたい」、「相談内容を関係機関につなぐ場合はどうすればよいのか」等活発な意見が交わされました。先輩委員からの的確なアドバイスに納得され、研修後は参加して良かったとの感想を頂き、各地域の情報交換をする機会となり、とても有意義な時間となりました。きくみみ京都ではこれからも新任委員の皆様をサポートしてまいりますので、どうぞよろしくお願い致します。

引き続き午後1時より集合研修が開催されました。初めに京都行政監視行政相談センターの廣田所長の挨拶があり、その後講演と班別討議を実施しました。



挨拶する廣田所長



「対応に困る方々への関わりについて」の講演

講演の部では、まず初めに、京都府精神保健福祉総合センター 相談指導課 副主査・精神保健福祉相談員の高田様をお迎えし、『対応に困る方々への関わりについて』のご講演をいただきました。近年、心に病をお持ちの方からの相談も増加しており、基本的な知識と対応の際のポイントについて学びました。

続いて出席委員が7班に分かれて班別討議を行いました。各班はあらかじめ2テーマのA「行政相談事例の検討」、B「行政相談委員活動についての意見交換」の班に分かれ、テーマAについては、①行政機関の対応により相談者にどのような不利益が生じているのか、②事実関係はどうなっているのか、③関係法令をはじめとする制度や

仕組みはどうなっているのかについて意見交換をしました。テーマBについては、①行政相談所の開設について、②行政相談委員制度等の効果的な広報について、③その他の委員活動等について意見交換をしました。

最後はテーマごとに、代表の発表者から班別討議の中で出された主な意見等について紹介していただき、集合研修は無事終了しました。皆様活発な意見ありがとうございました。



新任委員の研修の様子



班別討議で熱心に意見交換を行う行政相談委員の様子



班発表の様子

(報告：きくみみ京都)